



企画展

10万冊が語りかける 東日本大震災

図書館は震災記録を収集します
図書館は震災記録を永久に保存します
図書館は震災記録を公開し後世に伝えます

展示概要：各図書館震災コーナー書棚の実物大ポスター展示

会 期：令和3年2月27日(土)10～17時・28日(日)10～16時

会 場：せんだいメディアテーク 1階 オープンスクエア

〒980-0821 仙台市青葉区春日町2-1

入 場：無料



主 催：岩手県立図書館・宮城県図書館・福島県立図書館・仙台市民図書館・
岩手大学図書館・東北大学附属図書館・福島大学附属図書館・
防災科学技術研究所自然災害情報室

協 力：国立国会図書館・神戸大学附属図書館・防災専門図書館



会場交通アクセス



地下鉄	南北線勾当台公園駅下車、「公園2」出口から徒歩6分（約450メートル）。 東西線大町西公園駅下車、「東1」出口または「西1」出口から徒歩13分。 東西線青葉通一番町駅下車、「北1」出口から徒歩15分。
バス	仙台市営バス 仙台駅前-60番（仙台TRビル前、地下鉄仙台駅「中央2」出口前）のりばから「定禅寺通市役所前経由交通局大学病院」行き（系統番号がJまたはXで始まるバス）で約10分、メディアテーク前下車。
徒歩	仙台駅より約20分（約1.8キロメートル）。
タクシー	仙台駅西口タクシー乗り場から約7分。

震災記録を図書館に 資料提供のお願い

■「震災記録を図書館に」キャンペーン概要

東日本大震災で被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。震災では甚大な被害が生じ、復旧への道のりは未だ道半ばですが、被災地での生活、救援活動、復興へ向けた取り組みなどの中から、数々の震災の記録が生まれてきています。

このキャンペーンに参加する図書館では、このような震災の記録を広く収集し、今後永く保存することにより、震災で得た教訓を後世にしっかりと引き継いでいきます。収集した記録は、防災・減災といった視点だけでなく、今後の私たちのあり方を考える上でも、必ず役に立つものと考えています。

つきましては、皆様がお持ちの震災記録を、ぜひ図書館にご寄贈くださいますようお願いいたします。

■震災記録とは

- ・調査報告書、復旧・復興計画書など
- ・フリーペーパー、ミニコミ誌、チラシなど
- ・イベント・セミナー・相談会等のチラシや資料など
- ・各種活動記録（ボランティア記録、避難所だよりなど）
- ・学校だより、会報、広報誌など
- ・個人・団体が作成した文集・体験記・手記など

■資料提供のお願い

収集対象の資料、ご寄贈方法などの詳細は各図書館で異なります。詳しくは、各図書館ウェブサイトをご覧ください。

